

# 愛媛県 武道館 だより

第14号

平成21年3月  
愛媛県武道館発行  
〒790-0948  
松山市市坪西町551  
(☎089-965-3111)  
<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

## 「媛の国」柔道フェスティバル2008 ふれあい柔道教室を開催して

(財)愛媛県柔道協会 理事 広瀬 武

平成20年12月30日(土)「媛の国」柔道フェスティバル2008ふれあい柔道教室が県内の小、中、高校生約500人参加のもと、愛媛県武道館において開催されました。

開会式では主催の(財)愛媛県スポーツ振興事業団 秋川秀美副理事長の開会宣言、(財)愛媛県柔道協会 五島昌明会長の挨拶のあと、講師紹介を行い早速柔道教室に入りました。

講師には現在、現役の選手としてご活躍中で本県出身の風戸晴子先生と宮本樹理先生を迎えて行われました。



実技講習として各先生の得意技である、内股、大外刈り、一本背負いを中心に打ち込みの方法や実践的な技の入り方などをご指導いただきました。

参加者にとって、国際大会や全国大会などで活躍している現役選手の切れのいいダイナミックな技を直接見る機会はそうもなく、参加者全員が先生方の技を身に付けようと真剣な表情で練習に取り組む姿が印象的でした。

最後に先生方から「努力すれば必ず強くなれる」という激励の言葉をいただき閉会しました。

2時間と短い時間でしたが参加者にとって大変有意義な柔道教室であったと思います。

主催していただいた(財)愛媛県スポーツ振興事業団に対し、関係者一同心から感謝申し上げます。

## 大分国体を振り返って

愛媛県空手道連盟  
競技力向上委員長 渡辺 直樹（国体監督）

今回、空手道競技は大分県中津市において行われました。今年より種目内容の変更があり、少し戸惑いがあったのですが形競技において、各県1人の代表から四国地区ブロック大会勝ち上がりの上位2人が代表となり、組手競技においても団体戦が男子3人制から男女混合の5人制になり、より選手層の厚みと戦略が求められるようになりました。

個人戦においては、愛媛県の選手もいい試合をするのですが、全国の壁は厚くベスト8までのあと1勝になかなか手が届かない状態です。しかしながら、形競技においては3年ぶりに入賞者を出すことができました。

8年後には愛媛国体を控え、更なるレベルアップをしていかなければなりません。大学生を中心に若手選手を少しずつではありますが育ててきています。また、小学生・中学生の中には全国大会において優勝及び入賞する選手もありジュニアの方も芽が出てきつつあります。これらの若手・ジュニアの選手達が今の代表選手を脅かす存在になってくれるよう期待しつつ、これからも創意工夫を繰り返して競技力アップを目指して努力していきたいと思えます。

## 大分国体を振り返って

愛媛県相撲連盟  
常任理事 千崎 岩宏（国体少年監督）

平成20年9月27日から第63回国民体育大会「チャレンジ大分国体」が大分県で開催された。

相撲競技は、愛媛県から成年の部に監督1名、選手3名と少年の部に監督1名、選手5名、計10名を派遣した。今大会から競技種別の削減で成年の出場人数が半数減り、開催期間も4日間から3日間に短縮された。

会場は、69連勝の記録で有名な昭和の大横綱、双葉山の出身地、宇佐市総合運動場相撲場で行われた。大学生や高校生など、毎年、全国規模の大会を開催しているこの土俵だが、選手はもとよりスタッフにとっても国体は別格な様で、その思いが手に取るように伝わってきた。

少年は、調整のため、競技の2日前に大分県入りした。午後には、競技会場の練習土俵に行き稽古をした。他県も来ていると思ったが、意外にも1番乗りで土俵を自由に使うように調整ができた。

宿舎は、会場から車で30分程のところにある、安心院町佐田の民泊協会でお世話になった。高校生にとって初めての民泊である。横断幕や大分国体のキャラクター「めじろん」をかたどった植木など、手作りの心温まる大歓迎を受けた。また、幼稚園児と一緒に「めじろん」ダンスを踊り楽しく交流を深めることもできた。おかげでリラックスしたムードで試合に臨むことができ、予選を通過し、決勝トーナメントに進むことができた。今年は、3年生2名、2年生1名、1年生2名の若いチームだっただけに、この経験を自信に結びつけて、来年はさらに大きく成長させたい。また、愛媛の相撲競技が天皇杯得点に絡めるように役員をはじめ成年、少年選手一丸となって競技力向上や底辺拡大に取り組んでいきたい。

## 愛媛県武道館新築5周年 記念事業の開催

（財）愛媛県スポーツ振興事業団では、各武道団体のご協力のもと武道館新築5周年（平成20年10月）記念として、各種事業を実施しました。その概要は次のとおりです。

### ◎（財）愛媛県柔道協会

「第36回愛媛県柔道選手権大会」  
平成21年2月1日（日） 於：主道場



この大会は、4月に行われます全日本選手権大会及び全日本女子選手権大会の県予選を兼ねた県下では一番権威のある大会です。

この大会の1、2位までの男女4人が3月8日（日）愛媛県武道館で開催される四国4県柔道大会に出場します。

この四国4県柔道大会で2位以内に入ると四国代表として全日本に出場します。

	優 勝	準 優 勝	3 位
男 子	大西孝司（県警）	佐々田裕良（ダイコロ）	槇野裕通（県警）
女 子	風戸晴子（県警）	井上愛美（新田）	宮岡亜樹（新田）

<理事 広瀬 武>

## ◎愛媛県相撲連盟

「2008愛媛県小学生相撲選手権大会」  
平成20年8月10日（日） 於：相撲場（県総合運動公園）



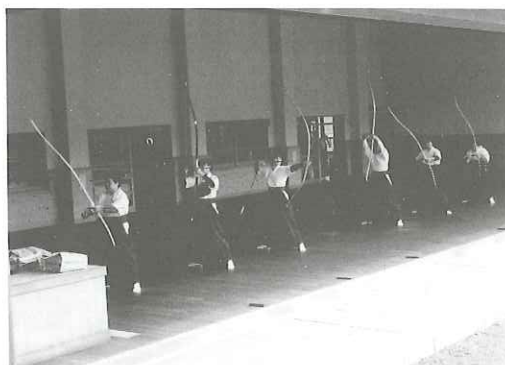
毎年、夏休みに開催して県下の小学生によって団体優勝と各学年（1～6年生）の優勝者（個人）決めるこの大会は、今年も大いに盛り上がった。

	優 勝	準 優 勝	3 位
団 体	津 島 A	御 荘	野 村 A
小学1年生	井上太陽（津島）	斧直也（津島）	仁木涼介（津島）
小学2年生	熊坂光貴（津島）	阿部階喜（伊方）	廣田優斗（宇和島）
小学3年生	岡野高士（津島）	濱田恭輔（御荘）	近藤俊一郎（伊方）
小学4年生	山口怜央（津島）	山本羅門（野村）	三好雄也（小野）
小学5年生	田中太介（野村）	伊藤好信（春日館）	山口真央（津島）
小学6年生	中川裕太（内海）	尾崎元輝（愛南）	二宮健登（野村）

<事務局長 龍山 義弘>

## ◎愛媛県弓道連盟

「第34回愛媛県女子弓道大会」  
平成20年11月23日（日） 於：弓道場（県総合運動公園）



本大会は県下の一般、大学生の女子で毎年親睦を兼ねて開催しています。運営、進行、記録すべて参加者の女子だけで交代で行っています。和気あいあいの中で弓を楽しみながら団体、個人の優勝をかけて熱戦がくり広げられました。

今年は残念ながら大学生の参加が無く（学生の他の試合と重なったため）参加人数が減少したのが残念でした。今年は1人からでも参加しやすく、親睦もより深めたいと団体戦のメンバーの組み方を変更して実施しました。

	優 勝	準 優 勝	3 位
団 体	佐伯 円（東予）	坂本綾美（新居浜）	原田喜美子（ダイキ）
	塩崎 富子（東予）	山内絵里加（ダイキ）	浦田 晴美（宇和島）
	泉寿美子（松山）	岸田昭美（松山）	渡邊もと子（宇和島）
個 人	村上 範子（東予）	佐伯 円（東予）	原田喜美子（ダイキ）

<副会長 城尾 公子>

## ◎愛媛県剣道連盟

「第17回愛媛県小学5・6年生、中学1年生剣道大会」  
平成21年1月18日（日） 於：主道場



本連盟では、17年前に地元愛媛で行われるインターハイの強化のためにこの大会を立ち上げ、児童・生徒の競技力の向上に励んできました。今年度からは8年後に迫った愛媛県国民体育大会に向け、新たに中学2年生の部を設け大会を開催しましたところ、県内より千名を越える参加者があり、12試合場を使つての開催となりました。他の会場ではこのような会場はとれることができないので、改めて愛媛県武道館の利用価値について感謝しております。開催につきまして何かとご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

<事業部長 菅 幹博>

## ◎愛媛県なぎなた連盟

「第25回愛媛県なぎなた秋季大会」  
平成20年11月23日（日） 於：副道場



	優 勝	準 優 勝	3 位		
試 合 競 技	小学生 男子 低学年	太田晋汰朗（北条スボ少）	宮崎 智（北条スボ少）	松田勝起（北条スボ少）	
	小学生 男子 高学年	重見太智（北条スボ少）	長澤 圭（北条スボ少）	宇都宮雅哉（御荘会） 宇高 樹（北条スボ少）	
	小学生 女子 低学年	松田奈々（北条スボ少）	黒瀬 純向（北条スボ少）	中山亜莉沙（北条スボ少） 神山愛姫（北条スボ少）	
	小学生 女子 高学年	大内梨紗（北条スボ少）	森 貞愛実（北条スボ少）	楠中真生（北条スボ少）	
	中学生 男子	重見建樹（北条スボ少）	越智瑞樹（今治東中等）	岡部大輝（北条スボ少）	
	中学生 女子	杉村亜紀（今治東中等）	菅 真央（今治東中等）	越智佐央里（今治東中等） 岡本万里奈（今治東中等）	
	演 技 競 技	小学生	森 貞愛実 大内梨紗（北条スボ少）	準優勝 神山愛姫 中山京佳	重見太智 宇高 樹（北条スボ少）
		中学生	村上心き 村上 滯（今治東中等）	宮本成美（今治東中等）	村上 萌 村上 優（北条スボ少）
	演 技 競 技	試合競技 団体 高3生・一般・大学	横田・石川・西岡	君原・春藤・岩田	渡部・中野・深川 岡・貞鍋・池見
		一般・大学 全日の部	池見敬子（堀江会） 深川 友（35クラブ）	重見貴美子（三浦工業） 西岡朋美	長野智奈子（松山大学） 石川ゆかり
		エンジョイの部	渡邊尚美（愛媛大学） 横田麻百子（北条高校） 山本美加子（試演部 なぎなた教室） 長岡真智子	尾崎千恵（都カクナ大学） 岡 聡美（今治南高）	渡部あずさ（北条高校） 春藤康宏（愛媛大学） 重松千代子（試演部 なぎなた教室） 河部孝江

<事務局長 宮田千寿子>

## ◎愛媛県空手道連盟

「第39回愛媛県空手道選手権大会」

平成20年10月13日（月） 於：主道場



本大会は、第36回全日本空手道選手権組手の部の県予選を兼ねているため、一般成年の部は、白熱した試合が展開された。

なお、今年度の36回大会から、男女とも組手団体戦競技が追加されたこと。また、5周年記念事業と言うこともあり、これまで以上の盛り上がりを感じた。

形競技	優勝	準優勝	3位	
少年女子	浮田早紀	島崎佑美	青木千加	村上干佳
少年男子	元木慎也	広瀬正高	-	-
成年男子	島崎和典	-	-	-
組手競技	優勝	準優勝	3位	
少年女子	藤井愛	島崎佑美	上田紗織	大堀利沙
少年男子	栗田惇平	宇都宮岳	元木慎也	木原康介
成年女子	伊藤志紀	武田茉莉	栗田莉英子	-
成年男子	伊藤伸治	西森裕行	矢野慎太郎	平岡祥史
組手競技	優勝	準優勝	3位	
ジュニア団体	系東松山連合B	系東松山連合A	系東松山連合C	拳能会拳士塾
組手競技	優勝	準優勝	3位	
一般団体	藤井愛	島崎佑美	上田紗織	大堀利沙

### 新人戦の部

形競技	優勝	準優勝	3位	
小学2年以下	丸石史温	阪部泰成	青野陽菜里	成迫歩望
小学3、4年	山口翼	菅咲歩	矢野加奈	矢野令奈
小学5、6年	武田沙也	森川正人	紺屋裕里乃	丸石結奈
中学男子	窪田伊織	栗松和宏	矢野行啓	村上将太
中学女子	重松美里	濱田葉奈	元木麻由	田頭沙耶
15才以上男	栗田幸治	大原白	-	-
15才以上女	村本佳奈	岡本有紗	石川ちひろ	村上由華
組手競技	優勝	準優勝	3位	
小学3、4年男	竹内智生	酒見晃平	園田優斗	丹翔也
小学3、4年女	高橋未玖	渡部こども	新野綾香	和田日向
小学5、6年男	水野泰輔	濱田凌	村上颯	上田龍臣
小学5、6年女	水野めぐみ	高橋舞子	丸石結奈	越智萌衣
中学男子	水野恭輔	西森祐介	窪田伊織	谷岡佑亮
中学女子	武井美樹	濱田葉奈	吉川芽育	田頭沙耶
15才以上男	高橋省吾	栗田幸治	小立雄大	土居賢三
15才以上女	一色紗予子	北谷奈津美	-	-
団体戦	拳能会拳士塾	剛柔会・東予	剛柔会・今治	-

<事務局長 伊藤 忠徳>

## ◎愛媛県少林寺拳法連盟

「第1回愛媛県少林寺拳法運用法発表会」

平成20年11月30日（日） 於：主道場



武道館新築5周年記念事業を活用、少林寺拳法の修行法の1つである運用法を特化した研究会を開催した。

まず、全体研修として運用法練習の意味と目的や審査方法について研修を行い、更に考試員・審判員研修として有資格者を対象とした、運用法に実施に係る安全対策や判定基準の統一について研修を実施した後、実際に運用法を行い、又考試員・審判員が判定を行うなどの実習をとおして、拳士と考試員・審判員の技術の向上を図った。

参加者からは研修成果の見える研修であったと好評を得た。

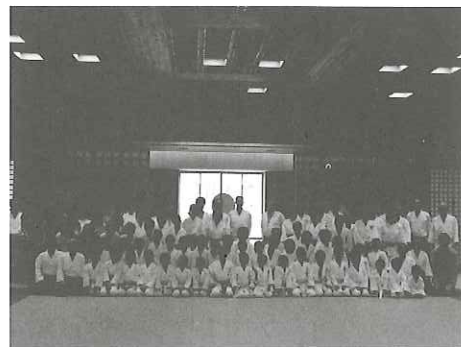
なお、今回は研究会であったので表彰者等はなかった。

<事務局長 戸田 正和>

## ◎愛媛県合気道連盟

「第1回愛媛県合気道連盟錬成大会」

平成20年8月24日（日） 於：柔道場



武道館5周年を記念し、今年初めての試みとして、少年主体(主に小学生)の錬成大会を平成20年8月24日に実施しました。

主に松山と今治で普段から稽古している子供たち40人ほどが、父兄の見守る中、一般の稽古者も50人ほど交え、稽古に心地よい汗を流しました。

おかげさまで非常に好評で、よき交流の機会得た大会とすることができました。

本年(平成21年)以降も継続して実施していく予定です。

<事務局 隈川 茂>

## 事業のご報告

○平成21年鏡開き式 を開催



平成21年1月11日（日）に、新春恒例の鏡開き式を県スポーツ振興事業団と県内9の武道団体（柔道協会、相撲連盟、剣道連盟、銃剣道連盟、なぎなた連盟、空手道連盟、少林寺拳法連盟、合気道連盟）の主催により開催しました。